

I

- 問1 ① (a) チューリヒ (b) ジュネーヴ
②アウクスブルクの和議により諸侯にカトリックカルター派かの選択権が認められたことで、カルヴァン派など他宗派は排除された。
③司教制度を廃止し、信徒代表の長老が牧師を補佐する長老主義をとった。
- 問2 欧米諸国で重工業化の進展により食料需要が高まる中、長期の不況も背景に大量の欧米資本がパンパの農牧業に投下され、鉄道建設や冷凍船の導入も進めて、アルゼンチンの牛肉や小麦の輸出が増大した。
- 問3 ①6
②独立運動を起こした東パキスタンをインドが支援し、パキスタンと戦って勝利した。その結果、東パキスタンはバングラデシュとして独立した。
③東インド会社が輸入したキャリコは、洗濯が容易で清潔なうえ、軽くて丈夫で染色性に優れ、爆発的な人気を得たため、毛織物産業が打撃を受けた。
- 問4 ①5
② a - 6 b - 4 c - 3

II

- 問5 2
- 問6 ①ユトレヒト
②6
③トルデシリャス条約でポルトガルと勢力範囲を定めた結果、スペインは奴隷供給地の西アフリカに拠点を持てなくなったから。
- 問7 ①植民地生まれの白人
②2
③キューバの独立支援を理由にアメリカ=スペイン戦争を起こして勝利し、キューバを独立させたが、その際プラット条項を押し付け、事実上の保護国とした。
④ (エ) アジェンデ (オ) ピノチェト

III

- 問8 ①3
②日本が日露戦争のポーツマス条約で、ロシアから東清鉄道の支線の長春以南の利権を獲得すると、南満州鉄道株式会社が設立されて経営にあたった。
- 問9 立憲君主政の樹立を目指し、憲法大綱を發布して国会開設を公約した。
- 問10 チョイバルサン
- 問11 a - 7 b - 6 c - 4
- 問12 成立当初は、アメリカを仮想敵として強い同盟関係を樹立したが、ソ連がアメリカと平和共存路線をとると中ソ対立が生じ、国境紛争に発展した。
- 問13 カンボジアで中国の支援を受けたポル=ポト政権が農業を基盤に極端な共産主義建設を強行し、反対派を大虐殺すると、ベトナムがカンボジアに侵攻してポル=ポト政権を打倒したため、中国がベトナムに出兵した。
- 問14 a - 3 b - 2 c - 0 d - 1